

ひろしま文化振興財団 ニュースレター

2025.10.24 No.2

■ 広島文化新人賞受賞者と連携した共催事業

『不動院プロジェクションマッピングー光でつなぐ歴史とみらいー』

“世界に通用するメディアアートを作りたい！”という「比治山大学・比治山短期大学部」と「エリザベト音楽大学」の学生発表プロジェクトが11月1日(土)、2(日)に開催されます。

プロジェクトを統括するのは、第1回広島文化新人賞受賞者で、比治山大学・比治山短期大学部 生涯学習・地域連携センター長 宮崎しずかさん。東京で数々のプロジェクションマッピングを手がけた経験を持ち、地元制作会社とタッグを組むことで、広島にしながら学生が企画から映像制作まで本格的に関われる実践型プロジェクトが実現しました。

当財団は、次世代を担うメディアアートクリエイターを育て、メディアアートの新たな可能性を広げる本プロジェクトを共催し支援しています。

学生が挑むのは、映像と音楽、それぞれの専門性を活かした新しい表現です。歴史的建築と最新技術が融合するこの試みをぜひご覧ください。

不動院プロジェクションマッピングー光でつなぐ歴史とみらいー

- 開催日:11月1日(土)・2日(日)
- 上映時間:18:00~20:00
20分のループ上映(5回)
- 会場:真言宗別格本山安国寺不動院
(広島市東区牛田新町3丁目4-9)
- 観覧料:無料(立ち見での観覧です。)

※雨天催行。荒天時は中止の可能性あり



◀◀詳細は「比治山大学・比治山短期大学部」のWebサイトでご確認ください。



テスト投影の様子

■ ひろしまアトラウンジ事業 『歴史講演会 再考 備後福山城』

当財団では、受賞者の方々の活動や知見を、県内の文化関係者や企業、そして県民の皆さまにも紹介し、さまざまな文化活動の広がりを応援するべく「ひろしまアトラウンジ」を開催しています。

8月30日(土)には、第4回広島文化新人賞受賞者の野毛幸司さんを講師にお迎えし、歴史講演会「再考 備後福山城」を開催しました。

野毛さんはゼロベースに立ち返り、資料を改めて読み解くことで、最新の研究成果をもとに備後福山城の魅力と歴史的価値をわかりやすく紹介してくださいました。

今回の講演では、古写真をもとにCGで復元された「月見櫓」「御風呂屋」を初公開！来場者の皆様からは「築城当時の福山城をもっと知りたい」「次は福山城での開催を」「来年も最新研究を聞きたい」など、多くの声が寄せられました。

※ 講演会の内容は、9月20日(土)よりYouTubeで配信中です。



＼ 地域の文化を支える人・未来を担う人を顕彰しています ／

当財団では、地域の文化を支え、未来へとつなぐ3つの賞を贈呈しています。

- ◆広島文化賞・・・地域文化の向上・普及に貢献した方へ
- ◆ひろしま文化功労者表彰・・・長年にわたり地域文化を支え続けてきた方へ
- ◆広島文化新人賞・・・これからの活躍が期待される方へ

現在、令和7年度の選考が進行中です。今年度も優れた功績を顕彰できることを大変嬉しく思っております。受賞者の発表は12月を予定しています。

【御支援のお願い】

当財団は、会員制度(ひろしまメセナ会)や皆様の御寄附により、県民の皆様の文化活動への助成や広島文化賞の贈呈などの事業を行なっています。ぜひ御支援をお願いします。

ひろしまメセナ会 年会費・・・【団体会員】1口 10,000 円 / 【個人会員】1口 2,000 円
御寄附・・・ご無理のない範囲でお願いいたします。

お手続きは事務局までお問い合わせください。
会費や御寄附は税法上の優遇措置の対象となります。



<http://www.h-bunka.or.jp/zaidan/hirotop.htm>